

事務事業名	ユネスコエコパーク推進事業		所属部局	農林商工部	単位番号	2013- 999053																												
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	ユネスコエコパーク推進室	課長名	長澤 廣秋																												
			所属担当		担当者名	廣瀬 和弘																												
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 06	項 02	目 01	細目 030	細々目 05																								
政策	計画体系	19 自然環境の保全と活用	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																														
施策	32 自然と共生する地域づくり																																	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度) 年度)		法令根拠																															
事業の内容・概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内も記載 南アルプスのユネスコエコパークの申請、国内審査、ユネスコへ正式に国内推薦。 南アルプス国立公園を有する山梨、長野、静岡県の関係10市町村を取りまとめ、申請書の作成と関係省庁、日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会MAB計画分科会における審査を受け、正式に国としてユネスコへ推薦に至るまでの手続き。また、ユネスコエコパークの運営推進体制整備や住民への周知。			事業費の主な内訳 ( 26年度 決算見込 ) <table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,743</td> <td>委託料</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>1,562</td> <td>備品購入</td> <td>401</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>196</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,730</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>5,811</td> </tr> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	賃金	1,743	委託料	179	報償費	1,562	備品購入	401	旅費	196			需用費	1,730					計	5,811
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																														
賃金	1,743	委託料	179																															
報償費	1,562	備品購入	401																															
旅費	196																																	
需用費	1,730																																	
		計	5,811																															

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容: ユネスコからの登録可否の決定に伴う各種普及事業と組織運営体制の確立 27年度活動予定: ユネスコエコパークが登録されたことに伴い、構成10市町村の事業推進体制の推進と住民周知への普及啓発活動を実施	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アイウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	アイウ	
名称	単位						
アイウ							
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	南アルプスの自然と地域社会	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アイウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	アイウ	
名称	単位						
アイウ							
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしているのか、どのように変えるのか)	南アルプスの自然環境を保全することが、地域社会の発展につながるしくみづくりを行い、南アルプスの自然環境の豊かさを住民が享受し、認識すること。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アイウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	アイウ	
名称	単位						
アイウ							
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	南アルプスを世界自然遺産へ登録する。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない <table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アイ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	アイ	
名称	単位						
アイ							

24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度		最終年度	
単位		(決算・実績)		(決算・実績)		(予算・目標)		(計画・目標)		(計画・目標)		(トータルコスト・目標)	
年間トータルコスト	財源内訳	千円											
	国庫支出金	千円											
	県支出金	千円											
	地方債	千円											
	その他	千円											
	一般財源	千円		4,412	5,630	11,374							
	事業費計(A)	千円	0	4,412	5,630	11,374	0		0			0	
人件費	人												
正規職員従事人数	人												
延べ業務時間	時間												
人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(A)+(B)	千円	0	4,412	5,630	11,374	0		0			0		
活動指標	アイウ												
対象指標	アイウ												
成果指標	アイウ												
上位成果指標	アイ												

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成21年度、南アルプス世界自然遺産登録推進協議会(事務局:静岡市)の活動のなかで、南アルプスをユネスコエコパークへの登録を推進することが生まれた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	平成26年6月頃、スウェーデンで開催されるMAB計画国際調整理事会で登録の可否が決定する。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	南アルプスの豊かな自然環境を保全する取り組みや自然環境が国際的に周知されてうれしい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	ユネスコエコパークに登録承認された。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	ユネスコへエコパークへの登録と構成市町村の地域運営体制の構築を図る。

事務事業名	ユネスコエコパーク推進事業	所属部	農林商工部	所属課	ユネスコエコパーク推進室
-------	---------------	-----	-------	-----	--------------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 南アルプスの自然環境を保全する政策と合致している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市が関係行政機関や関係機関、関係者との協議調整が必要なため。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 本市が国際社会の一員となり、南アルプスの自然環境を保護しながら地域社会の発展を目指すことは市民憲章にも合致する。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 国際社会への参画として、南アルプスの自然環境を保全しなければ取り組む必要がある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 ユネスコから登録抹消の勧告がされ、地域ブランドの価値が圧倒的に下がる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 ユネスコの永続的な登録制度のため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)として国際社会からの評価が生まれ、その価値を維持、高めていくためにも、南アルプスの自然環境を保全する意義がある。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ユネスコエコパーク推進体制を整備するにあたり、適切な職員配置が急務である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプスの自然環境は地域住民の財産である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	申請書の作成及び国内推薦を得るための申請書の校正を経て、9月末申請書はユネスコへ提出された。また、リニア新幹線に対するJR東海の環境評価準備書に対するユネスコエコパーク登録検討委員会の専門家意見を集約し提出した。どちらも非常な職員の努力を要している。ユネスコエコパークの登録に向け、職員体制の整備が急務である。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)は本市のみならず、南アルプス国立公園を有する関係10市町村で申請しているため、横断的な算措置の合意形成を首長間で行う必要がある。また公正な各市町村の立場に伴う統合した管理運営体制の構築が必要である。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 平成26年6月に申請していたユネスコエコパークがMAB計画国際調整理事会で登録が承認された。今後は、構成10市町村の運営体制の充実を図り、地域住民と協働で南アルプスの自然環境保全活動を推進する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					